

# もっと知りたい！移住と仕事



今月号では、タウンプロモーション推進部の令和2年度の活動実績をご紹介します。

## ①総合移住促進事業

タウンプロモーション推進部では、地域産業の課題である人材不足の解消に向けて、町の取組紹介や求める人物像をイメージしながら様々な手法で行うPRイベント・メディアへの露出や移住する際のお手伝いを行います。

令和2年度は、コロナ禍において移住体験ツアーや個別の移住視察の受入れ、PRイベントの出版など、中止や制限を余儀なくされました。これによって、これまでのPRイベントの出版では関わる機会の少なかった東京以外の人や海外在住の日本人など、新しいつながりも生まれました。主な活動実績は表1のとおりです。

活動内容	実績数
移住サポートWEB「タノシモ」情報発信	27件
移住者インタビュー掲載	3件
メディア掲載（雑誌「スロウ」等）	11件
その他ウェブメディア掲載	89件
オンラインイベント実施	17回
オンライン1年後移住プロジェクト新設	約30世帯
オンライン関係人口創出コミュニティ加入者数	約20世帯
タノシモカフェの定期開催	9回
定期メールマガジンの配信（仕事情報含む）	19回
移住相談対応	521件

▲（表1）総合移住促進事業実績

## 移住実績

表2のとおり、コロナ禍においてもオンラインを駆使して様々な活動を展開した結果、令和2年度の実績として、32人が移住されました。また、タウンプロモーション推進部が発足してからの移住実績は、5年間で97人となりました。

## 取組成果

表3のとおり住民基本台帳人口の5年経過後の人口を比較したところ、平成28年から5年経過後の0～4歳で6人増、5～19歳で13人増、25～49歳で59人増の結果となっています。

この結果から、タウンプロモーション推進部が中心となり、子育て世代をターゲットに積極的な移住促進活動を展開した成果の一つ

人材バンク実績	移住実績
H28： 7人	H28： 3人
H29： 6人	H29： 11人
H30： 17人	H30： 32人
R元： 13人	R元： 19人
R2： 13人	R2： 32人
計： 56人	計： 97人

▲（表4）

▲（表2）

単位：歳、人

年齢区分	H28. 4. 1 ①	比較	R3. 4. 1 ②	5年経過後の比較人数 (②-①)
0～4	86		92	6
5～9	119		97	11
10～14	137		120	1
15～19	111		138	1
20～24	60		88	△ 23
25～29	96		75	15
30～34	132		115	19
35～39	194		149	17
40～44	232		200	6
45～49	189		234	2
50～54	194		181	△ 8
55～59	209		191	△ 3
60～64	256		199	△ 10
65～69	325		246	△ 10
70～74	259		307	△ 18
75～79	255		222	△ 37
80～84	235		211	△ 44
85～89	159		158	△ 77
90～94	75		91	△ 68
95～99	25		29	△ 46
100～104	5		4	△ 21
105～	1		0	△ 5
合計	3, 354		3, 147	

▲（表3）5年経過後の年齢別人口比較（住民基本台帳人口）

お問い合わせ  
下川町産業活性化支援機構  
タウンプロモーション推進部  
☎・☆4-3511  
✉ info@shimokawa-life.info

タウンプロモーション  
推進部とは



と考えられます。引き続き積極的な移住促進活動を展開していきます。

## ②人材バンク事業・実績

総合移住促進事業と合わせて、地域産業の人材確保に向けて、ポータルサイト「人材バンク」を運営し、無料職業紹介を行っています。表4のとおり、令和2年度の実績として、13人が人材バンクを通じて就職されました。また、5年間で56人が就職され、地域産業の人材確保につながっています。